

# かたの



# 市議会だより

2026/2/1 第219号

## ハラスメントのない 市役所をみんなで！！

### 目次

- 2 議会のあらまし
- 3-7 一般質問
- 4-5 令和6年度一般会計決算を  
認定しました！
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 ハラスメント問題に関する動き

職員によるハラスメント問題調査  
特別委員会を設置しました。  
(経緯については裏表紙参照)



(二次元コード)



# 令和7年 第4回議会(定例会)が 開かれました

第4回議会は、11月28日から12月23日までの26日間を会期として開会されました。

11月28日初日の冒頭では、第3回議会にて閉会中の継続審査とすることとしていた各常任委員会の付託案件について、それぞれ審査報告を受けました。その後、採決を行い、令和6年度の一般会計と4特別会計の歳入歳出決算をすべて認定しました。

次に、議員提出議案として「職員によるハラスメント問題調査特別委員会の設置に関する決議」を可決し、特別委員会を設置しました。

また、4件の人事案件を適任とし、8議案を総務文教常任委員会に、11議案を都市環境福祉常任委員会に、2議案を職員によるハラスメント問題調査特別委員会に付託しました。

12月8、9、10日には、市政全般に対する一般質問(3〜7ページ参照)を行いました。8日の一般質問開始前には、追加上程された4議案を総務文教常任委員会に、3議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

最終日23日には、各常任委員会及び特別委員会からの付託案件の審査報告後、1議案を閉会中継続審査としました。「市職員による不正な行為等に関する第三者調査委員会設置条例」は、修正可決するとともに、「附帯決議」を可決しました。付託されていたその他すべての議案と追加上程された1議案は、原案のとおり可決しました。また、意見書2件を可決し、第4回議会は閉会しました。(用語説明は3ページ、案件の内容及び結果は8〜9ページをご覧ください。)

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況 (○賛成 ×反対)														
	公明			未来		み交	共産		対話		維新		み交		
	三浦	山下	中谷	野口	黒田	松本	松永	血海	藤田	安部	松村	岡田伴	堀	岡田智	坂本
(議案第64号) 令和6年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
(議案第65号) 令和6年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
(議案第68号) 令和6年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
(議案第97号) 令和7年度交野市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	×	×	— ※2	○	○	○	○	○	○	○	○	
(議案第102号) 交野市職員による不正な行為等に関する第三者調査委員会設置条例の制定に対する修正案	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	
(議案第104号) 交野市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
(議案第105号) 交野市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	※1
(議員提出議案第7号) 交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○ ※3
(議員提出議案第8号) 大阪府立交野高等学校の存続を求める意見書の提出	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	
(議員提出議案第9号) 交野警察署倉治交番の存続を求める意見書の提出	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	※1

※「公明」は公明党、「未来」は未来創生会、「み交」はチームみんなの交野、「共産」は日本共産党、「対話」はにじいる対話の会、「維新」は大阪維新の会です。  
 ※1 坂本議員は議長として立場上、採決には参加していません。  
 ※2 松本議員は採決時に退場していたため、当該議案の採決には参加していません。  
 ※3 採決の結果、可否同数であったため、坂本議長が可否の裁決を行いました。

公明党



三浦美代子



山下 千穂



中谷 政人

職員によるハラスメントについて ほか

問 2024年7月26日に内部通

報があったが通報者から客観的合理的な証拠が添付されていないかと説明があった。市の見解を問う。

答 通報者に根拠の提出を求めていた。しかし結果として一年以上もの期間経過したことは反省すべきと考え、現行の交野市内部通報制度に関する要綱の規定の見直しが必要と考える。

問 「オーイ・コラー」の音声データが報

道されたから市は第三者委員会設置に動いたのか？

答 音声データ報道以前から調査は再開していた。



音声データ（レコーダー）

か。

答 ハラスメントにおいて、加害者とされる職員から被害者とされる職員を守ることは、最も大事なことで考える。調査を進めるに当たっては、加害者とされる職員には被害者とされる職員への報復はもちろん、接触をしないように伝えることが重要である。それらに反すれば何らかの処分を検討する必要があると考える。

職場のガバナンスについて、とりわけ補助団体の職員の兼業について

問 約2年前、市の補助団体に所属の市幹部職員から票ハラスメントがあった。同席の幹部職員も注意しなかった。地方公務員の政治的行為の制限に抵触しないのか。

答 限定的な内容で答えられないが、一般的には好ましくない。

問 市長はこれまでどういふことを言われた事はなかったか。

おいて、特に重要な対応として被害者保護があると考えられているか。

答 （市長答弁）三浦議員が言ったと言われる職員から票ハラはあった。

意見 補助団体の兼業については慎重に対処すべきところを放置されてきた。市の幹部職員であれば所属団体の利益誘導のために、市の職員に圧力をかけるとすれば職員をも私物化し歪んだ組織になりかねない。

物価高騰対策について

問 給食費無償化の拡大や子育て世代以外への支援をどう進めるか。

答 中3から小5に加え小1から小4の給食費を令和8年1月から3月まで無償化し、令和8年度以降も国の制度設計を踏まえ継続を検討する。子育て世代以外には令和8年2・3月検針分の上下水道基本料金2か月免除を追加提案した。

その他の質問

- ・文化財保存について
- ・市民にとって健全なスポーツ振興について
- ・子育て支援について

議会キーパーズ

第4回議会定例会の議案（8～9ページ）に関する用語をピックアップしてご説明します。

△修正案とは？▽

市長や他の議員が提出した議案（原案）に対して、一部修正を提案するものです。本会議において修正の動議をする場合、2人以上の議員が連署して提出する必要がありますが、委員会においては1人でも提案することができます。

△附帯決議とは？▽

可決された議案に関して、議会として意見や要望をつけることです。附帯決議に法的拘束力はありませんが、趣旨を最大限尊重するとともに、その後の対応等の報告を市長等に求めています。

△継続審査とは？▽

本来、議案はその会期中に可否を決めないとけません。が、すぐに結論を出せない事情がある場合に、本会議での議決により、委員会が特例で閉会中も引き続き審査を行うことです。

# にじいろ 対話の会



安部 敬子



松村 紘子

## 子育て支援・安心安全のまちづくり・教育行政・ 公共施設・職務環境の改善について

ほか

### 産前産後の支援について

**問** 産後ケア委託料、特に多胎加算がマンパワーやリスク、ケア料に見合っていないため増額してもらえないか。  
**答** 大阪府下で産後ケア事業の統一化が検討されており、その結果も参考にする。

**問** 産後ケアは今後も需要増加が見込まれるため、従来の個室・個別のケアだけではなく、複数の母子を同時に支援するデイサービス型の集団型産後ケアを取入れてはどうか。

**答** 類似事業としてミルキイベビー教室を実施しており、今後利用状況等に依りて検討する。

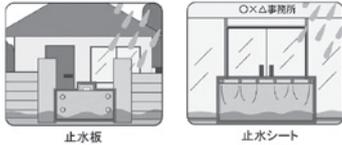
**要望** 委託料の増額と集団型産後ケアの導入を要望。

### 浸水・冠水対策について

**問** 建物への浸水対策として、止水板や止水シートの購入補助ができないか？

**答** 今後は助成等

止水板・止水シート



先進する吹田市のHPより

について検討する。

### 路上喫煙防止 条例について

**問** 条例制定の考えは。

**答** 来年度に制定と分煙所設置を目指す。

### 交野みらい学園について

**問** 校舎4階の暑さ対策は。

**答** 遮熱や遮光等対策を検討する。

**問** みらい学園の給食時間は。

**答** 1～4年は45分。5～9年は30分。

**要望** 5・6年に十分な喫食時間の確保を。

### パワハラについて

**問** 防止の取り組みは。

**答** 全職員にDVD視聴型研修。

**要望** それは令和2年の研修で全職員が学ぶ機会が無く意識が薄かったのでは。再発防止に向け定期的研修実施を。今般市長が調査を開始したきっかけは。

**答** 報道関係者からの情報。

**指摘** 各部署の状態を口頭から把握しておくべき。内部通報要綱の見直しと第三者委員会で調査をすすめ信頼される体制づくりを求める。

### その他

一中跡地活用

## 令和6年度一般会計決算を認定しました！

### △決算の認定とは？▽

一 会計年度の歳入歳出予算の執行実績（＝決算）について、その内容を審議し、適法かつ正当に収入・支出が行われたかどうか確認することです。

交野市議会では、より慎重に審議できるよう閉会中に委員会を開催して審査した上で、本会議にて認定の可否を採決しています。

### △本会議（11月28日）での 反対・賛成討論の内容▽

#### 決算の認定に反対

（反） 令和6年度の多くの事務事業は、一定の理解と評価をする。

しかし、基金について、現在74億5千万円を長期・超長期の債権で保有しているが、有価証券での管理を条例で明確にしているのは一部のみである。基金管理が適法・適切であるか理解できる説明はなかった。

また、星の里いわふね駐車場整備事業は、予算提案時と内容や費用が大きく違っている。費用削減のために施設への重要なアクセス通路の取りやめを検討しているこ

とも理解できない。事業の進め方が場当たり的である。説明責任を果たしておらず、決算は認定できない。

#### 決算の認定に賛成

（賛） 中学校のトイレ改修や学校体育館へのエアコン設置、小学校1年生での30人以下学級、倉治児童会の新築、青年の家のエレベーター設置、市役所本館の耐震化設計、北部巡回バス運行やおりひめバス運行に向けた準備と運行の開始、外出支援策の拡充など、市民要望に応えるもので、大いに評価する。

一方で、緊急防災・減災事業債等を活用した防災拠点の整備は、土地開発公社の負債の解消を目指す点は理解できるものの、見切り発車的に進められた感もあり、危機管理室の体制強化を求める。

また、組織風土の検証や、ハラメントの根絶を強く求める。

（賛） まず、京阪バス撤退に伴う緊急対策として、コミュニティバスを切れ目なく走らせたことを評価する。

次に、現在の公共施設を長く使うべく改修工事を進め、利便性や安全性の向上に努めていることを評価する。今後、市役所耐震改修

（次ページに続く）

# 未来創生会



野口 陽輔



黒田 実



松本 直高

## 市政の正常化について ほか

**問** 監査結果に住民への説明責任等の改善策を求める意見が付されているが？

**答** 基金の運用状況や運用実績のリスク管理の重要性を住民へ明確に伝える必要が言及されており公表する情報の内容と手法を検討します。

**意見** よつやく常識的な答弁をいただいた。

市の隠蔽体質の根深さを感じている。

※市長による不適切発言があり、議長より失礼な答弁について、注意がなされた。

## ハラスメント対応について

**問** 内部通報を一年以上放置していたとされる問題について、この間、市は通報職員とのやりとりを2回しただけ。なぜ調査をしなかったのか。

**答** 録音があることは聞いていた

が、市の要綱に従い、通報職員に提出を求めた。

**意見** 通報

職員ではなく被害者とされる職員に直接確認すればよい。意味がわからない。暴行を受けたとされる職員が精神的に病み、その後退職したと報道された深刻な事案については、令和5年に市長がその職員に直接聞き取りしている。1年どころか2年が経っている。市の対応について第三者委員会での検証を強く求める。

**問** ハラスメントを受けた職員は市が設置している相談員（職員）に相談することに現在なっているが、その相談にどのように対応すべきかの判断は困難である。今後は、弁護士などの第三者の専門家を置き相談内容への対応を考えるべきと考ええるが市の考えは。

**答** 有効な手段と考えるので今後第三者委員会



ハラスメントで揺れる交野市

## 監査委員制度について

の中でも考えていただく。

**問** 監査事務の広域連携への所見は。

**答** 監査の独立性や客観性の担保等のメリットを認識しており、他の市の事例等を研究し、情報収集に努める。

**意見** 監査制度の充実及び強化は、市政の正常化へとつながり、今の交野市に必要である。

## 公共交通について

**問** おりひめバスの運行については、少しずつ利用状況が見えてきたと思う。オンデマンドバスなど様々な利用形態を含め、より便利で効率的な検討もすすめていくべきと考ええるが市の考えは。

**答** 地域や利用者の声をはじめ交通に関係している機関と引き続き協議、連携を図りながら、市としても研究を進めていく必要があると考えている。

## その他の質問

星の里いわふね駐車場整備について

（前ページから続き）

でも、市民の視点を大切にしてみたい。  
さらに、教育において、交野みらい学園の継続整備を進めつつ、全校区で子供たちの教育環境の向上・改善に取り組んでいて評価する。

また、財政負担を圧縮しながらの防災拠点整備は、これまでにない手法であり感服するが、防災拠点の非常時と平常時の使用方法の視点を深めてもらいたい。

**賛** 自家用有償旅客運送により、市民の移動手段を切れ目なく確保したことに一定の理解をしている。しかし、中長期的な視点が必要であり、今後は経済性を勘案しつつ、柔軟で持続可能な交通政策の構築を求める。

また、地域生活支援拠点等整備事業や避難行動要支援者支援事業等について、課題の整理に取り組んでいることを確認した。関係機関との一層の連携強化を要望する。  
さらに、より柔軟なタウンミーティング事業の推進を求めるとともに、市長が真摯な姿勢で市民と向き合うことを強く要望し、賛成する。

## 採決の結果

賛成11・反対3（議長除く）で、賛成多数により認定しました（賛否の状況は、2ページ参照）

# チーム みんなの交野



松永 隆太



坂本 顕

## 私部城址の土地購入について ほか

**問** 生産緑地の買い取り申し出を受けた場合、どの様に共有されるのか？

**答** 庁内全体へメール共有。山本市長就任後は全て市長まで共有されるようになった。

**問** 今回緊自債で整備されるのだが、府指定文化財に影響はないのか？

**答** 影響はない。

## 廃校学園祭と一中跡地活用について

**問** 12月6、7日に廃校学園祭が開催された。当日の状況や来場者の意見は？

**答** 2日間で数万人の来場があり、懐かしい顔ぶれに久しぶりに再会できた等肯定的な意見を多数いただいた。

**問** ルクセンブルクパビリオン部材再利用移築の対象は4つの建物であるが、4つに分かれているメリットは？



廃校学園祭の様子

担や期間を必要とせず、整備に着手することが出来る。

## 給食無償化について

**問** 小学校の給食食材費が給食無償化の補助金や地方交付税で国が定める基準を上回る場合、交野市はどのように負担するのか？

**答** 国による小学校の給食費無償化が実施されれば、現在市で無償化している小学校5、6年生の給食費の負担が不要となるため、その予算を活用できる。

## パワハラ報道について

**問** 通報の有無や件数等公開しても良いのでは？

**答** 第三者委員会の提言や公益通報者保護法を踏まえた地方公共団体の通報対応に関するガイドライン等を参考に検討してまいりたい。

**問** 音声公開された件について先行して処分を言いつ声もあるが市の対応は？

**答** 1件だけ先行して処分することは考えていない。

**意見** あくまで結果が出るまでは中立の立場で判断して頂きたい。

# 日本共産党



皿海 ふみ



藤田 茉里

## 職員のハラスメント問題について ほか

**問** 昨年7月に9件のハラスメントの内部通報がされたにもかかわらず1年以上放置されていた。通報時に提出された報告書は客観的・合理的根拠に該当しなかったのか。

**答** 当時は、記録・録音等の通報内容を根拠付けるものを想定していた。

**意見** 通報報告書には、『誰が・誰に・いつ・どこで・どんなハラスメント被害にあったか』が記録されており、これ以上どんな記録が必要なのか疑問。

**問** 8月、市は通報者へヒアリングをしている。その後なぜ具体的調査に踏み出さなかったのか。

**答** 調査を行うことの承諾を被害者とされる職員から得ていなかったため。

**意見** 通報者は承諾を得ている事を通報時に伝えていたと聞いている。また、承諾を得るために動くのは通報者でなく、市の担当者の仕事である。

## 子育て支援について

**問** 物価の高騰で市民生活は厳しく、3日間何も食べないという相

や高齢者、障がい者、引きこもりの方などへの重層的な支援にもつながっていると聞く。このような地域の活動を市はどう支援するか。

**答** 地域との取り組みについて、市としても把握・共有し、支援する必要がある。



フードパントリー

## 高い火葬料について

**要望** 交野市には火葬場がなく、近隣施設の市外料金12万円は、全国的に最も高い水準。今後、近隣市との広域連携の可能性を探りつつ、当面は利用者への補助制度復活の検討を求める。

## その他の質問

- ・放課後児童会の育成活動費の見直しについて
- ・第2子目以降の保育料無償化を求める

大阪維新の会



岡田 伴昌



堀 天地



岡田 智里

地域公共交通について  
安心安全なまちづくりについて  
ほか

もたちへの理解促進や啓発などを一層推進するよう強く求める

はじめに「ハラスメント問題」については議会の特別委員会でご責任をもって取り組む。

5歳児健診について

問 本市における5歳児健診の検討状況は

答 学校教育、障がい福祉等の関係機関とともに、健診実施体制や支援体制についてより具体的な検討を進めてまいりたい

要望 健診結果を関係機関との連携に活かし、持続可能な実施体制の整備を

児童虐待について

問 子どもたち自身が「虐待」と認識できていない場合を踏まえ、自らの権利や児童虐待の理解促進に向けた啓発や教育の在り方について見解は

答 関係機関の連携・役割分担のもと、国の動向や専門家の知見を踏まえ、より効果的な啓発・教育のあり方を検討

要望 リスク家庭への支援、子ども

地域包括支援体制について

問 地域包括支援センターの体制強化として、ランチやサブセンターについて見解は

答 次期計画策定に向けたニーズ調査等の結果も踏まえ、ランチ等の在り方、必要性などについても検討してまいりたいと考えております

教育行政について

問 部活動の地域移行について

答 中学校部活動の活動人数の現状は

問 拠点校方式は良い取組、文化系の部活でも活用は

答 スポーツ・文化いずれも環境整備を進める

給食費無償化について

問 小学校給食無償化に係る国の制度設計をどのように把握しているのか

答 複数党間での合意文書への記載など動きがあり、実務者協議が開始されたと聞いている

問 市が把握している対象児童数や想定される国支援額は

答 来年度の小学校児童は約4,000人と見込まれ、国からの支援総額は約2億円程度と見込まれる

要望 恒常的な小中学校の全学年給食無償化への円滑な移行と、次世代への持続的な投資を

防犯カメラの設置について

問 防犯のほか防災に特化したライブカメラの設置は

答 市の指針を基に設置している、設置は厳しい



防犯カメラ

その他

朝の小1の壁・災害時の避難支援体制について、北陸新幹線事業について

最後に、ハラスメント問題の特別委員会での調査が始まる。理事者・職員の皆様は臆することなく調査に協力をお願いする。

次回定例会の予定 ～議会の傍聴にお越しく下さい～

- 2月17日（火） 議会運営委員会
- 2月24日（火） 本会議（議案上程）
- 2月27日（金） 議会運営委員会
- 3月4日（水）～6日（金） 本会議（一般質問）
- 3月10日（火）～13日（金）、16日（月） 総務文教常任委員会
- 3月17日（火） 都市環境福祉常任委員会
- 3月26日（木） 本会議最終日（委員長報告・採決）

※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。

職員によるハラスメント問題調査特別委員会の開催日程は、適宜HPに掲載します。

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議92号	交野市火災予防条例の一部を改正する条例	「市町村火災予防条例(例)」の一部改正に伴う所要の改正	可決○
議93号	市道の廃止及び認定	新たな住宅開発等に伴い、市道4路線の廃止及び20路線の認定を行うもの	可決○
議98号	令和7年度交野市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ1,195万1千円の増額補正(子ども・子育て支援金制度システム改修委託ほか)及び債務負担行為の設定	可決○
議99号	令和7年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ7,957万2千円の増額補正(子ども・子育て支援金制度システム改修委託ほか)	可決○
議100号	令和7年度交野市水道事業会計補正予算(第3号)	低区配水池送水管更新工事の継続費2億4,550万円の増額補正	可決○
議101号	令和7年度交野市下水道事業会計補正予算(第3号)	下水道基本料金の免除に伴う、収入の6,000万円減額及び一般会計からの繰入金6,071万8千円増額並びに支出71万8千円増額及び債務負担行為の設定	可決○
議107号	令和7年度交野市介護保険特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ300万円の増額補正(一般職の職員等の期末勤勉手当等の改正)	可決○
議108号	令和7年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出それぞれ300万円の増額補正(一般職の職員等の期末勤勉手当等の改正)	可決○
議109号	令和7年度交野市水道事業会計補正予算(第4号)	水道基本料金の免除に伴う、収入の7,700万円減額及び一般会計からの繰入金8,700万円増額並びに支出200万円増額	可決○

職員によるハラスメント問題調査特別委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議102号	交野市職員による不正な行為等に関する第三者調査委員会設置条例の制定	交野市職員による法令違反等の不正な行為が発生した場合等において、公正かつ中立な当該事案の事実関係の究明、把握及び認定並びに再発防止のための提言等を求めるため、第三者調査委員会を附属機関として設置するもの	修正可決○
議案第102号	交野市職員による不正な行為等に関する第三者調査委員会設置条例の制定に対する修正案	「職員」の範囲として、特別職を含むことを明文化するもの。一方で、議会と市で制度共有に調整が必要であるため、現時点では議員を対象外とするもの	可決○
議103号	市長及び副市長の給料月額額の減額に関する条例の制定	令和6年のハラスメント内部通報について、人事課への通報まで相当の歳月を要させてしまい、また、その後1年以上調査が進まなかったこと責任として、市長及び総務担当副市長の給料を2か月間10%減額するもの	継続○

その他の議案

案件名	概要	本会議結果	
諮3号	人権擁護委員の推薦	任期満了に伴う「古賀 啓三郎」氏の再推薦	適任○
諮4号	人権擁護委員の推薦	任期満了に伴う「柏原 せつ子」氏の再推薦	適任○
諮5号	人権擁護委員の推薦	任期満了に伴う「東 恵美」氏の再推薦	適任○
諮6号	人権擁護委員の推薦	「町谷 雄次」氏の任期満了に伴う後任候補者「小坂 嘉代」氏の推薦	適任○
議110号	令和7年度交野市一般会計補正予算(第6号)	歳入歳出それぞれ2億6,907万7千円の増額補正(物価高対応子育て応援手当支給事業)及び繰越明許費の追加	可決○
議員6号	職員によるハラスメント問題調査特別委員会の設置に関する決議	令和6年7月26日に市に内部通報されたハラスメント案件等について調査すべく特別委員会を設置するもの	可決○
議員8号	大阪府立交野高等学校の存続を求める意見書	地元にとってかけがえのない交野高校を、今後、再編整備の対象としないよう要望するもの	可決○
議員9号	交野警察署倉治交番の存続を求める意見書	倉治交番を交野駅前交番に統廃合せず、存続させることを要望するもの	可決○
議員10号	議案第102号 交野市職員による不正な行為等に関する第三者調査委員会設置条例の制定に対する附帯決議	第三者調査委員会に関し、適宜、議会報告や住民への情報発信を行うこと、日本弁護士会の指針等を遵守し市の要綱等を整えること、議会のハラスメント処理との共通化を図ること等を求めるもの	可決○
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続審査の申し出	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続審査の申し出	決定

※案件番号の「議」は議案、「諮」は諮問、「議員」は議員提出議案を意味します。

※結果欄の「継続」は閉会中に常任委員会で継続審査することを意味します。

※結果欄の「○」は満場一致、「○」は賛成多数を意味します。

# 議会で決めたこと

令和7年第4回議会定例会（11月28日～12月23日）

## 総務文教常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議64号	令和6年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額393億8,352万8千円、歳出総額389億1,898万1千円	認定○
議67号	令和6年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額2億4,840万円、歳出総額2億4,840万円	認定○
議85号	交野市星田3丁目防災公園条例の制定	市民を災害から保護するとともに、市民の交流の促進及び健康の増進を図り、かつ防災機能を備えた拠点とするため、星田3丁目に防災公園を設置するもの	可決◎
議86号	交野市事務分掌条例の一部を改正する条例	健やか部健康増進課を福祉部に移管し、福祉部の名称を「健康福祉部」、健やか部の名称を「こども家庭部」に変更するもの	可決◎
議87号	交野市議会議員及び交野市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び交野市議会議員及び交野市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例	「公職選挙法施行令」の一部改正に伴う所要の改正	可決◎
議88号	交野市教育センター設置条例の一部を改正する条例	教育委員会事務局の移転にあわせ、教育センターを旧交野みらい小学校に移転するもの	可決◎
議94号	工事請負契約の締結（旧交野市立第一中学校校舎解体工事）	交野みらい学園の開校に伴い、旧第一中学校の校舎、体育館及びプール等を解体撤去するもの	可決◎
議95号	工事請負変更契約の締結（市民創造の森急傾斜地対策工事）	残土処分量等の増加や表土に想定以上の根が混入していたことにより、残土処分先の変更が生じたこと等に伴う4,712万4千円の増額変更	可決◎
議96号	工事請負変更契約の締結（総合体育施設メインアリーナ特定天井・空調設備等改修工事）	別工事として予定していた破損した観客席の取替等の追加に伴う3,200万円の増額変更	可決◎
議97号	令和7年度交野市一般会計補正予算（第4号）	歳入歳出それぞれ14億209万3千円の増額補正（第三者委員会による内部通報事案調査等事業ほか）、継続費の設定、繰越明許費の追加、債務負担行為の追加並びに地方債の追加及び変更	可決○
議104号	交野市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例の一部を改正する条例	市の事業・事務に係る非営利団体等に従事しようとする市職員は、任命権者の許可を受けなければならないとするもの	可決○
議105号	交野市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	人事院勧告等を踏まえ、給料表や通勤手当を改正するとともに、期末（勤勉）手当の支給月数を改正するもの 一般職・任期付職員・特定任期付職員・会計年度任用職員・特別職（年4.65月分へ変更） 再任用職員（年2.45月分へ変更）	可決○
議106号	令和7年度交野市一般会計補正予算（第5号）	歳入歳出それぞれ1億7,069万7千円の増額補正（小学校給食無償化事業ほか）	可決◎
議員7号	交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	議員の期末手当の支給月数を改正するもの（年4.4月分へ変更）	可決○

## 都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議65号	令和6年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額72億5,472万2千円、歳出総額72億4,277万円	認定○
議66号	令和6年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額71億2,198万3千円、歳出総額71億800万6千円	認定◎
議68号	令和6年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額19億7,472万4千円、歳出総額19億668万8千円	認定○
議83号	交野市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を開始するにあたり、国の基準に従い、設備及び運営に関する基準を定めるもの	可決◎
議84号	交野市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を開始するにあたり、国の基準に従い、運営に関する基準を定めるもの	可決◎
議89号	交野市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例	市営森住宅の用途を廃止するもの	可決◎
議90号	東部大阪都市計画星田西第1地区 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	東部大阪都市計画星田西第1地区の地区計画の変更に伴う所要の改正	可決◎
議91号	交野市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	下水道事業へ地方公営企業法の全部を適用するとともに、水道事業と下水道事業を組織統合し、「上下水道部」とするもの	可決◎

# 市役所内での ハラスメント問題に関して市議会は！！

## 市の動き

R6/7/26

人事課が幹部職員2名によるハラスメント9件の内部通報を受ける

R7/10/27

ハラスメントの内部通報を1年以上放置したとの報道により問題が表面化！！

10/28

議長・副議長に報告  
市長・副市長の緊急記者会見

11/14

市長の2回目の記者会見

### 特別委員会 調査項目

- ・令和6年7月26日に交野市に内部通報されたハラスメント案件
- ・当該案件に関する市の対応
- ・今後の再発防止に関する市の対策
- ・関連例規等

11/28

第三者委員会の設置  
条例案を議会に提案

R8以降

第三者委員会にて調査へ

## 市議会の動き

R7以前

本会議や委員会での市のハラスメント対応を質問（市は内部通報の有無を公表せず）

11/10



緊急で全員協議会を開催

幹事長会議・議会運営委員会で  
対応を協議

11/12~21

11/28



『職員によるハラスメント  
問題調査特別委員会』 設置！！

第三者委員会の設置条例を可決  
（修正案・附帯決議を可決）

12/23

閉会中も特別委員会による継続調査